



「あだち放課後子ども教室」は区内の小学校内で、地域の方(スタッフ)の見守りのもと子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。

今月のテーマ

子どもたちの
体験活動を応援②

あだち放課後子ども教室では、子どもたちの様々な体験活動を広げてくれる人たちがいます。今回は、舎人小学校放課後子ども教室(以下、舎人遊学舎)での「キッズおりがみ教室」の様子をご紹介します。

● みんな「キッズおりがみ教室」に夢中です！

「今日は腕時計と手裏剣を作りましょう」「わーい、わーい」「やったー！」
楽しみにしていた「キッズおりがみ教室」の始まりです。

舎人遊学舎には、「おりがみサポーター」のみなさんが、おりがみの折り方を教えに来てくれます。「次はどうやるの?」「こうやって折るのよ」
みんな真剣に説明を聞きながら、一生懸命に折っています。



次はこうやって折るのよ



できたよ！
手裏剣に手にポーズ！

● 子どもたちとの会話とふれあいを大切に

「子どもたちとの会話、そしてふれあいを大切にこれからも活動を続けていきたい」と笑顔で話す「おりがみサポーター」のみなさん。

子どもたちは、「ワイシャツとか色々な折り方を教えてくれるよ」「前よりうまくなったでしょ」と言って、自慢の作品を見せてくれました。



真剣に教わっています



たくさんの作品ができたよ！

● 図書室の本も体験活動に活かしたい

子どもたちは「キッズおりがみ教室」がない日でも、おりがみの本を見ながら、自分で折るようになりました。

舎人遊学舎では、図書室にある「ものづくり」の本を使って、今後も子どもたちの興味の幅を広げる体験活動の機会を増やしていきます。

公社では、子どもと一緒におりがみで遊ぶボランティア「おりがみサポーター」の養成講座を開催します。詳しくは4面の「子どもと遊ぶおりがみ教室 第8期」をご覧ください。

スタッフを募集している「あだち放課後子ども教室」があります。詳しくはお問い合わせください。

放課後子ども教室担当 ☎5813-3732 平日 午前9時~午後5時